

平成21年度 第2回 理事会 議事録

平成21年9月9日(水) 於：水前寺共済会館

出席者 会長：中嶋 事務局長：大井 研究部長：平木
理事：池上（荒玉）草野（鹿本）松田（菊池）永野（阿蘇）松本（熊本）松本（上益城）
荒井（宇城）林（八代）上田（人球）小島（水葦）森（天草）
事務局員：緒方、宮崎（総務）片山、園川（事業）中村、八並（会計）

I 開 会

II 会長挨拶

III 経過報告

議長選出 八代地区 林理事 （次回は宇城地区 荒井理事）

IV 議 事

i 今年度（第35回）大会の反省と総括

第35回県大会の基本総括

1 運営面全体

- (1) 当日準備 (2) 受付 (3) 開会・大会行事
(4) 総会行事 (5) その他全般 (6) 大会当日の業務内容等について
(7) 大会参加状況総括表 (8) 大会会計決算見込み (9) アンケート集約結果

レジュメにそって事務局・研究部より説明、

- ・例年と異なり1日で大会・総会行事、全体研究会行い、初めての会場であったが、概ねスムーズに運営できた。
- ・参加者は、資料のみの購入者も含め全体で491名、当日の参加者も385名で当初予算立てした400名を超えることができた。

2 全体研究会について

- ・アンケート結果からも、全体研究会は80%以上の方が「ニーズに合う」と回答し、講演シンポジウム共に「やる気が向上する研修が受けられた」という意見が多数あり概ね良い評価をいただいた。

「1～2」について、レジュメに沿って説明、確認。

- ・総会行事での理事の提案する場所について、座席・提案席どちらが良いかとの論議があったが、進行面も考慮しながら、来年度は協議して統一していきたい。
- ・シンポジウム等において、ステージにモニターが無かったため、マイクを通した音がステージでは聞き取れず、進行上支障があった。初めて使う場所等では、簡単なリハーサルが必要である。

ii 次年度（第36回）大会について

- (1) 次年度の大会期日および現在の借用予定施設
- (2) 次年度分科会場の借用について
- (3) 会場の推移と賃貸料

「(1)～(3)」について、レジュメに沿って説明、
従前どおり、秋に2日間の日程で、メイン会場を鶴屋ホールに、5つの分科会を予定して
行うことを確認。

iii 第37回以降大会について

各地区から意見（状況）を出してもらった結果、
日程については、様々な意見があったが、これまで通り2日間の開催が良いという意見の方
が多かった。
レポートについては、会員数の減少等により「毎年レポートを出すのは厳しい」という地区
が多かった。

今後も引き続き協議していくことを確認。

iv 事務局員選出方法について

市町村合併や学校統廃合などにより、各地区の会員数に偏りが見られるようになったため
これまでの選出方法を見直していくことを提起。

今後、具体的に協議していくことを確認。

v 共同実施アンケート結果について

アンケート（調査）結果について、事務局より報告

アンケート結果については、何らかの形で会員へ返していくことを確認。

vi その他協議事項

- (1) 平成21年度熊事研役員研修会の開催時期について
11月下旬で日程調整をする。（午前：理事会、午後：役員研修会として）
- (2) ホームページのコンテンツ充実について
会員の役に立つページ作りとして、「研究成果のページ」等を追加していきたい。

(3) 選考委員長の選出について

選考委員該当理事で委員長を互選の上、次年度の会長選考等にあたる。

選考委員長：上益城地区理事

選考委員：阿蘇地区理事・熊本地区理事・人球地区理事

(4) 学校財務ウィーク（11月2～6日）の取り組みについて

各地区・学校等の状況に応じて、何らかの取り組みをする。

「(1)～(4)」については、レジュメに沿って説明、確認。

(5) 第43回全事研大会の九州地区からの分科会担当について

もし受けるなら、タスクチームとしてではなく、熊事研として受ける。

(6) 第47回～49回全事研大会の九州地区での開催について

「(5)～(6)」については、引き続き協議していくことを確認。

議長解任

V その他連絡事項等

標準職務表の件

県教委に折衝を続けているが、まだ県の方の進展なし。各地教委へも働きかけを。

次回理事会 21年 月 日 ()